

皆さん初めまして、48期の小林です。私は、2008年に応用科学科に入学、2015年に大学院を修了しました。その後は社会人として関東を中心に転勤し、現在は転職して2社目に勤めています。今回、季刊誌執筆のお話を頂いたので、この場をお借りして当時を振り返りながら私のボート部での経験と近況をお話させていただければと思います。

① ボート部入部のきっかけ

私は小学校から高校卒業まで水泳一筋だったため、大学に入学後の部活動でも、水に関わるスポーツに興味があったこと、また、水泳は個人スポーツだったため、チームプレーのできるスポーツを考えていました。その中で、入学式の勧誘の波にもまれながらボート部のビラが私の目に留まったのは、今思えば偶然でしかありません。私が入部した当初はすでに部員が少なく、活動している部員は6名しかいませんでした。ただ入部当時は私の同期として他2名が入部したこともあり、部員が少ないという危機感よりもアットホームな部活というイメージしかなかったことを覚えています。女性部員もしばらく在籍していなかったという中で、女性部員一人ということも不安はありましたが、それ以上に楽しく、先輩方にも温かく迎えていただいたこともあり、気軽に入部を決めてしまいました(笑)。ただ、後から先輩方から聞いた話の中で、久方ぶりに女性が入部してくると大いに気をもんで、フォローしてくださっていたことを知り、申し訳なく思ったところです。

2年目で新入部員が入部せず、3年目での色々な取り組みも実らず、2年連続で新入部員を勧誘することができませんでした。部長1名となり、大学3年生は大変だった思い出とともに、多くのことを学び、多くの方々に助けられた怒涛の1年だった思い出があるので、少しその当時を紹介させていただければと思います。

② ボート部3年目の経験

3年目のボート部の活動中で、やはり中島監督には大変お世話になりました。一度、新入部員の勧誘に失敗してから中島監督と今後についてじっくり話したことがあります。その際に、「辞めてもいいし、続けたいなら一緒に頑張るから今後どうしていくかについては小林さんに任せる。」と言って頂いたことがあります。その当時私としては、長く続いた部の存続を任せていただいて、プレッシャーは非常に大きかったです。しかし、今思えばそれ以上に中



当時ボート部での練習中の場面

島監督にはそれまでの長い歴史の責任がある中で、決断を一部長にまかせることは怖かっただろうと思います。その後、理工ボート部の存続に向けて、1年間ひたすらに人員の獲得にもがきました。文系ボート部の監督や中央大学付属のボート部の顧問の先生方と繰り返しお話をさせていただき、そこではプライドなんて捨てて心の底から話すこと、頭を下げることで、そうすることで人の気持ちを動かすことができるということを経験しました。その後4年目の4月からは理工学部に通う付属高校ボート部の卒業生や3月に高校を卒業したばかりの新入生に入部してきていただき、なんとか部の存続は叶いました。

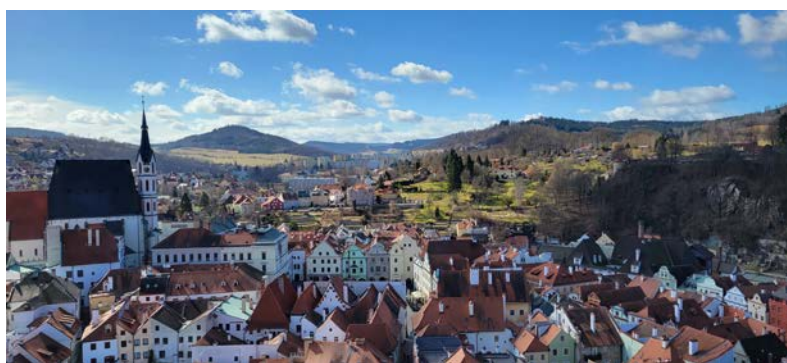
他にも部として部長一人で会計までこなすことができなかつたため、当時幽霊部員となっていた同期に声をかけて会計をやってもらいました。もちろん先輩方やOB・OGの先輩方にも多くを助けて頂き、一人ではできないことも、周囲に助けを求める大切さと助けてくれる方がいることの有難さを心底感じました。また、何かを決断するとき、自分と同じ立場で考えてくれる仲間の大切さ、そして何より自分の意思があれば、何とかするから何とかするという楽観的な考えが身に付いたと思っています（笑）。

③ 私の近況

現在私は、地元で公務員をしております。1社目の道路会社でインフラに携わる面白さを感じていましたが、より利用者に近い立場で携われる仕事を希望し、同じインフラとして公務員を選びました。現在は新しいことばかりで分からないことばかりですが、日々躓きながらも新しい出会いや経験を楽しんでいます。また、私生活では新型コロナウイルス感染拡大の影響でしばらく行けていませんでしたが、最近また旅行も行けるようになりリフレッシュしています。

④ 最後に

後に入部してくれた後輩たちには大変な状況を引き継いでしまい、非常に申し訳なく思っています。今のみなさんの活気のある部活は、その後に入部して盛り上げていってくれた後輩の皆さんのおかげであり、本当に感謝しかありません。今回、当時の私のボート部の経験を紹介させて頂きましたが、そんな時もあったんだと思って頂ければ幸いです。大変だった思い出が、今では楽しかった思い出となったのもボート部を通して出会った方々との楽しい思い出があったからだと思っています。ボート部の皆さまのこれからのご活躍をお祈りするとともに、現役の皆さまも大変な中での活動となるかと思いますが陰ながら応援させて頂きます。



今年になって訪れた際のチェコの景色（素敵なお眺めでした！）